

情報セキュリティ人材育成セミナー in Okinawa

—世界標準のスキルと日本基準のナレッジを身につけるために—

主催：
沖縄IT人材育成協議会
エヌ・ティ・ティ・コム チェオ株式会社
(ISC)² Japan

後援：沖縄県

日々進展する情報通信技術(ICT)を安心・安全に利活用するため、情報セキュリティに関する取り組みが重要視されているなか、組織や地域の情報セキュリティレベル向上の推進を担う「情報セキュリティ人材」の育成が重要かつ強化が急がれる課題となっています。

情報セキュリティ人材不足の解決策としてセキュリティ専門家向け資格CISSP取得の必要性やメリットなどご説明いたします。また、日本独自の文化・慣習・技術をカバーし、地方公共団体をはじめとする行政機関の職員の方々や具体的なサービスを提供しているベンダの方々の必須知識をまとめた「CISSP-行政情報セキュリティ」の最新情報をご説明いたします。

セキュリティの認定資格が国内にも各種ある中で、CISSPは国際的に最も権威のあるセキュリティ専門家認証資格とされています。CISSPは技術的専門知識のみならず、経営者に必要なセキュリティ知識も包括的にカバーしており、現在世界で57,620人、日本国内でも990人がCISSPホルダーとして活躍しています(2008年5月30日現在)

地方公共団体、一般企業を問わず、人材育成に携わっていらっしゃる方、自ら情報セキュリティ人材を目指していらっしゃる方、スキルアップを目指していらっしゃる方、必見です。

プログラム

- 日時：2008年7月14日(月)13:00～17:00 (受付開始時間 12:30～)
- 会場：沖縄産業支援センター3階304号室(中研修室) 〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831番地1
地図は <http://www.okinawa-sangyoushien.co.jp/modules/tinyd01/index.php?id=4> をご参照ください。
- 定員：60名(参加無料)
- 申込締切：2008年7月10日(木) ※定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。
- 申込方法：下記のURLより、お申込ください。
https://www.nttcheo.com/inq/cmp.asp?page_id=10000066

13:00～13:10	「ITプロフェッショナル人材育成講座のご紹介」 沖縄IT人材育成協議会 下里 要
13:10～14:00	「日本において必要となる情報セキュリティ人材とは」 情報セキュリティ人材育成の重要性を増してきている中で、グローバルでの人材育成や雇用の現状を紹介すると共に、国内で必要とされる人材像を内閣官房情報セキュリティセンター(NISC)の報告書などからご紹介し、現状とのギャップとそれに対する解についてご説明いたします。 また、情報セキュリティプロフェッショナル資格 CISSPのご説明および地方自治体をはじめとする行政機関の方々やベンダー様向けの「CISSP行政情報セキュリティ」のご説明をいたします。 (ISC) ² Japan セールスマネージャー 与儀 大輔, CISSP
14:00～16:30 (途中休憩あり)	CISSP認定講師が語る！「CISSP体験セミナーとCISSP的ケーススタディ」 本年度のITOP講座で開催が決定している「CISSP 10ドメインレビューセミナー」、「CISSP-行政情報セキュリティCBKレビューセミナー」の一部をみなさまに体験していただきます。 体験セミナーの中では、模擬問題をいっしょに考えていただくことによって、情報セキュリティプロフェッショナルであるCISSPが様々な問題に対してどのような判断をするのかを理解していただくことが可能です。 経営層、人事部門など情報セキュリティ人材を確保する立場の皆様には、CISSPホルダーが組織にもたらすメリットを、ケーススタディを交えて解説いたします。 (ISC) ² 公式CISSP10ドメインレビューセミナー認定講師 コンピュータエンジニアリングサービス株式会社 第一情報システム開発部 マネージャー 安田 良明氏, CISSP
16:30～16:50	CISSP取得のメリット！「CISSPホルダーの声」 (ISC) ² 公式CISSP10ドメインレビューセミナー認定講師候補 学校法人KBC学園 国際電子ビジネス専門学校 教務部 1課 (情報スペシャリスト科・情報ライセンス科・情報ビジネス科) 課長 淵上 真一氏, CISSP
16:50～17:00	質疑応答